



埼玉会だより

第32号

日退協 埼玉会



埼玉会 第11回 総会のご案内

埼玉会代表幹事 石井 憲



コロナ禍のもと、自粛生活が長くなりましたが、会員の皆様にはお元気にお過ごしのことと拝察いたします。

埼玉会も一昨年、昨年の2年間にわたり、大半のイベントおよび総会を中止としてまいりましたが、このところ、新規感染者が下降傾向となり、徐々に通常の生活に戻りつつあります。

つきましては、感染防止の徹底を図ったうえで、今年の第11回総会を下記のとおり、開催いたしたく、ご案内申し上げます。埼玉会令和3年度の活動報告と令和4年度の活動計画について、ご報告させていただきますので、万障お繰り合わせの上ご出席くださるようお願いいたします。

- * 新型コロナの感染状況によっては、開催を中止することもあります。その場合は、前もって参加申込みをされた方へご連絡を差し上げます。
- * 総会終了後、懇親会を予定しております。ご希望の方は当日お申し込みください。

記

1. 日時: 2022(R4)年5月30日(月) 14:00~15:30
2. 場所: 浦和コミュニティセンター 第6集会室
JR 浦和駅東口目の前 パルコ10階

埼玉会イベントのご案内

イベント幹事 菊池 正美

今後のイベント予定は、イベントごとに詳細なご案内を致します。「参加」ご希望の方は次ページ巻末の事務局まで ①e-mail または ②Fax でお申込みください。

1. '22.3.31(木)所沢「東川の桜堤」観桜(第63回) 実行済
2. '22.5.30(月)「総会・講演会」浦和コミセン 第6会議室
3. '22.6.2(木)東浦和「見沼田んぼ」散策(第64回)
4. '22.7.14(木)王子「飛鳥山公園・渋沢栄一の郷」探訪(第65回)
5. '22.8.4(木)「納涼の会」(企画:女子会)
6. '22.8.23(火)「寄席」観賞 西東京会と合同(第66回)
7. '22.9.15(木)草加「草加宿と草加松原」散策(第67回)
8. '22.10.6(木)春日部「首都圏外郭放水路」見学(第68回)
9. '22.11.17(木)秩父札所巡り「25番久昌寺・29番長泉寺」散策(第69回)
10. '23.1.12(木)(初詣・新年会)大宮「氷川神社」(第70回)
11. '23.2.16(木)久喜「日本信号久喜事業所」見学(第71回)

“親” 渋沢栄一翁 <その1>

薄井 繁 (狭山市)



昨年、埼玉県(深谷市血洗島)出身の渋沢栄一翁のことが大河ドラマになり、また二年後には一万円札の顔となることが決まっており、翁の功績が郷土にとっての誇りとなっています。

偶々、筆者は全銀協下部組織の二つの会議に約五年参加のご縁で、翁が発足させた同協会の前身となる「択善会」の、同業相結び相援け云々が、手形交換所規則第4条でしっかり引き継がれていたのを知ったのでした。これは、参加銀行全行が共に尊重していた暗黙の互譲精神のことに、渋沢翁の描いた「ともに発展する姿」を自然に学んでいたことを思い出し、尊敬の念から寄稿するに至りました。この択善会の名は論語の「択んで善に居らずんば安んぞ知るを得ん」から登用したものとのこと。以前、埼玉会でもイベントで足利学校へ行ったことを思い出します。この論語と翁の経済の理念が、日本の近代経済発展の原動力となったのだとも言われています。

所沢「東川の桜堤」観桜会に参加して

仲田 博人 (上尾市)

3月31日、13時00分に所沢駅中央口改札に集合。天気は曇りだったが花見するにはちょうど良い気温だった。東口から13時30分発のバスに乗り、10分足らずで新東橋に到着し、東川沿いに続く満開の桜に出迎えられた。早速、橋の上から満開の桜を撮影したり、川に沿って次々と変化する桜の近景や遠景を写したりしながら、所沢物産館までの約3kmの川下りを、メンバーの塊の後になったり先になったりしながらの観桜ハイキングを楽しんだ。

同館で小休止した後、歩道橋を渡って「ところざわサクラタウン」を過ぎると、突然巨大な塊の建築物に出くわした。これが隅研吾氏的设计による「角川武蔵野ミュージアム」であることに気が付くまでに時間はかからなかったが、この地にあるとは知らなかったもので、大いに感動した。



更に東所沢駅まで歩き、16時頃解散。充実した半日だった。私は参加できなかったが、この後北朝霞に所を移して懇親会が行われた様だ。

花言葉

山葵の花

堰 (ペンネーム)



花言葉は「実用」、「目覚め」、「うれし涙」今回は、わび・さびのことはありません、「ワサビ・山葵」のこと。あのピリッとしたものは「山葵ありて俗ならしめず辛キ物」太祇 その辛さは、通常すりおろして食べられる部分は根茎の部分ですが、葉や茎、花も食べることができます。白くて小さく可憐なワサビの花。三月頃に花を咲かせますが、やや蕾の状態で収穫され出荷されます。春の訪れを告げる花わさびは、もともとワサビの生育場所が限られているうえ、葉茎や花茎が食べられる旬はごく短い間に限られています。信州安曇野の大王山葵畑でその味を知りました。埼玉では秩父の山にあるとのこと。

会員の写真作品紹介コーナー

No.15「長屋門と桜」

鈴木 勇 (さいたま市)

さいたま市大宮区にある島村家の長屋門と桜です。



SDGs 協働事業の進捗報告

畠山 忠昭 (川口市)

昨年度から始まった本事業は「海の森・山の森事務局」と「竹とんぼ同好会」の 2 団体でしたが、今年度も新しい候補が目星がついていると報告されています。当埼玉会にても一企業に提案しておりますが、具体的な打合せが間もなく始まると思います。

今年度の協働活動で具体化しているものは、本年 1 月 8 日(土)に予定していたが新型コロナの影響で「中止」となっていた二子玉川 LOOP (玉川高島屋 S・C) が 5 月 3 日(火)に実行することとなりました。次回の「埼玉会だより(第 33 号)」にてその実施内容のご報告が出来ると思います。

コロナ感染始末記

白石 崇 (ふじみ野市)

それは突然やってきた。3 回目のワクチンを 1 週間前に控えた、2 月 24 日 37.4 度の発熱である。あれっ風邪かな?花粉症かな?と思いつつながら体調はそれほど悪くなかったので様子を見ることにした。しかし、微熱が続いたので不安になり、26 日コロナで有名になったかの「ふじみ野救急クリニック」に駆け込んで PCR 検査を受けた。流石に手際よく午後 3 時頃に結果が出た。晴天の霹靂!なんと陽性であった。というのも 2 月 9 日に外食して以来、散歩と時々スーパーでの買い物以外蟄居生活していたので感染の自覚が全くないからである。高齢者なので入院か?と覚悟したが、保健所の判定は軽症で 3 月 6 日までの 10 日間の自宅療養であった。結果として微熱 7 日間、平熱 3 日に回復し、療養期間はあけた。保健所からの連絡も毎日あり落ち着いて療養できたが、何時重症化するかもしれないという不安と 3 日遅れで女房も陽性になったのには参った。ワクチンの効果か?二人とも重症化せず回復できたのは不幸中の幸いであった。それにしてもオミクロンの感染力には完敗であった。皆さんもコロナを侮らずご自愛ください。

第 34 回 JARP 埼玉会 & 気楽な孔球会コンペ

ゴルフ会幹事 萩埜 孝

3 月 11 日(金) 富貴ゴルフ倶楽部にて、第 34 回 JARP 埼玉ゴルフ会コンペを、4 組 15 名の参加により開催しました。

競技は前回と同様に新ペリア方式で行い、藤原祺央さんが NET「72.8」で初優勝を飾りました。おめでとうございます。

今回は参加 15 名中スコア 100 切りは 3 名のみで、岡本綾子監修のコースは、各ホール池とクリークが絶妙に配置され、さらにグリーンのカップ位置は、AI 分析(?)により傾斜途中やマウンド頂上に切られ、スコアメイクに大変苦労しました。…が天候に恵まれ青空のもと楽しくプレーすることが出来ました。

2020 年 9 月第 28 回より「喜楽な孔球会」とコロナコンペを実施し今回で 7 回目となりました。

次回は 9 月の予定です、是非エントリー下さい。



いきいきシニアライフ

(発行者) 公益社団法人 日本産業退職者協会・埼玉会

代表幹事 石井 憲

事務局 畠山忠昭

事務局 〒332-0031 川口市青木 1-22-17-902

TEL&FAX 048-259-5917

e-mail jarp_saitama@yahoo.co.jp